

今月の主な動き

■人口 (17年 6月 1日現在)

5月の概況

推計人口 **2,987,325人** (対前月 469人)

(男 1,486,546人, 女 1,500,779人)

〈内訳〉 自然動態 80人

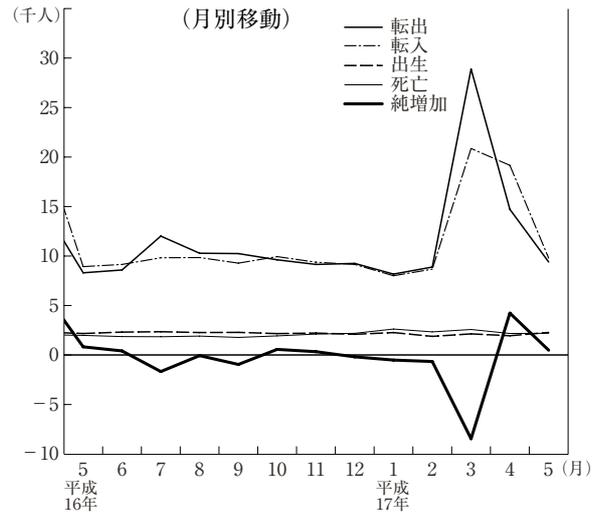
(出生 2,248人, 死亡 2,168人)

社会動態 389人

(転入 9,710人, 転出 9,321人)

世帯数 **1,044,975世帯** (対前月 1,241世帯)

人 口



■賃金・労働時間・雇用 (17年 4月)

現金給与総額 **287,226円** (3.6%)

きまって支給する給与 281,998円 (2.8%)

特別に支払われた給与 5,228円

総実労働時間 **159.7時間** (1.2%)

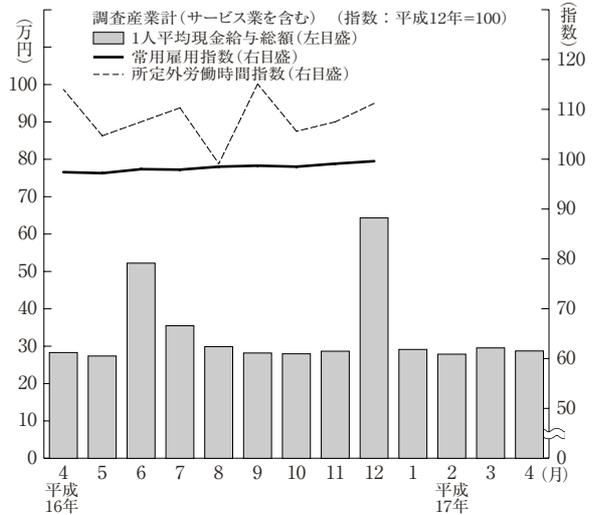
所定内労働時間 147.2時間 (0.8%)

所定外労働時間 12.5時間 (5.9%)

※ 事業所規模 5人以上, ()内は前年同月比。

(注) 日本産業分類の改訂に伴い, 産業や内容が見直しとなった産業があり接続が難しいため, 平成17年1月分より指数の公表は行っておりません。

賃金・労働時間・雇用



■鉱工業指数 (17年 4月) (季調済, H12年=100)

生産 **102.5** (前月比 $\Delta 1.3\%$, 前年同月比 $\Delta 1.1\%$)

上昇…一般機械工業, 情報通信機械工業, 鉄鋼業等

低下…化学工業, 電気機械工業, 非鉄金属工業等

出荷 **99.4** (前月比 $\Delta 3.6\%$, 前年同月比 $\Delta 2.3\%$)

上昇…鉄鋼業, 情報通信機械工業, 輸送機械工業等

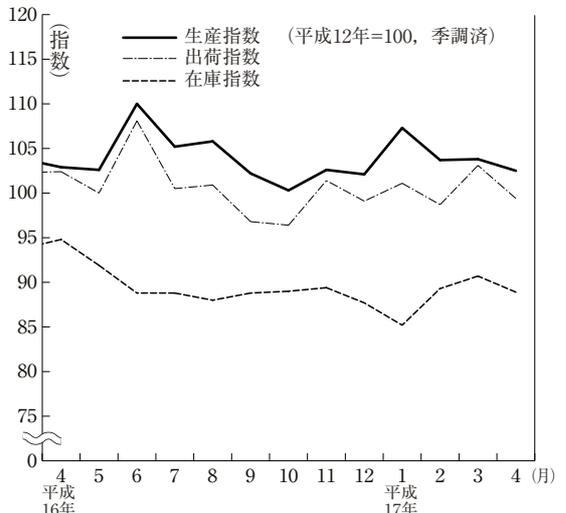
低下…電気機械工業, 食料品・たばこ工業, 化学工業等

在庫 **88.9** (前月比 $\Delta 2.0\%$, 前年同月比 $\Delta 3.6\%$)

上昇…非鉄金属工業, 化学工業, 窯業・土石製品工業等

低下…鉄鋼業, 電気機械工業, 一般機械工業等

鉱工業指数 <生産・出荷・在庫>



●今月の主な動き ●

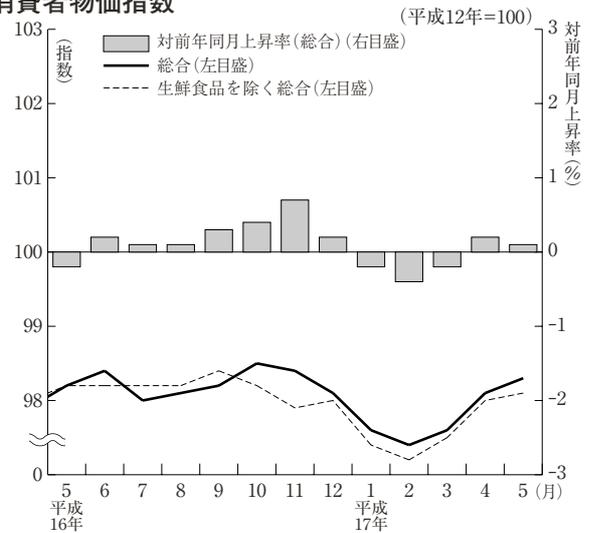
■消費者物価指数 (17年5月) (県平均, H12=100)

総合 98.3 (前月比 0.2%, 前年同月比 0.1%)

上昇した項目…食料, 被服及び履物, 交通・通信, 教育, 教養娯楽など

下落した項目…住居, 家具・家事用品, 保健医療など
生鮮食品を除く総合 98.1 (前月比 0.1%, 前年同月比 △0.1%)

消費者物価指数



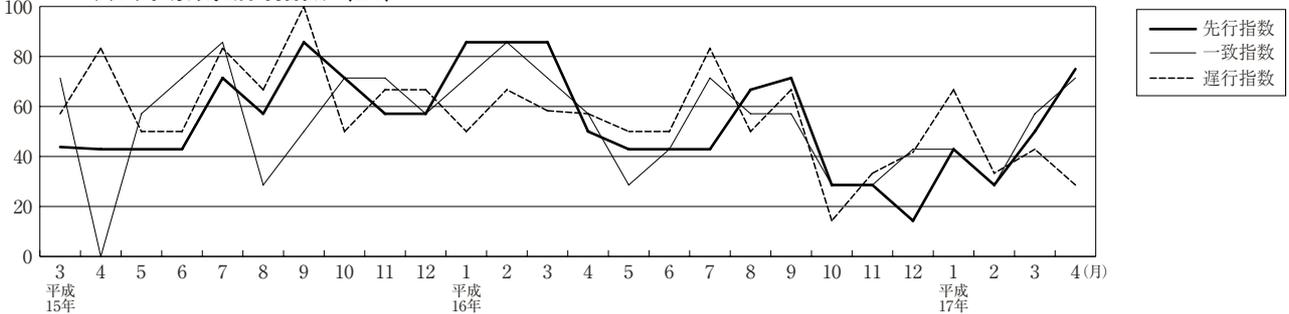
■費目別指数

(平成12年=100)

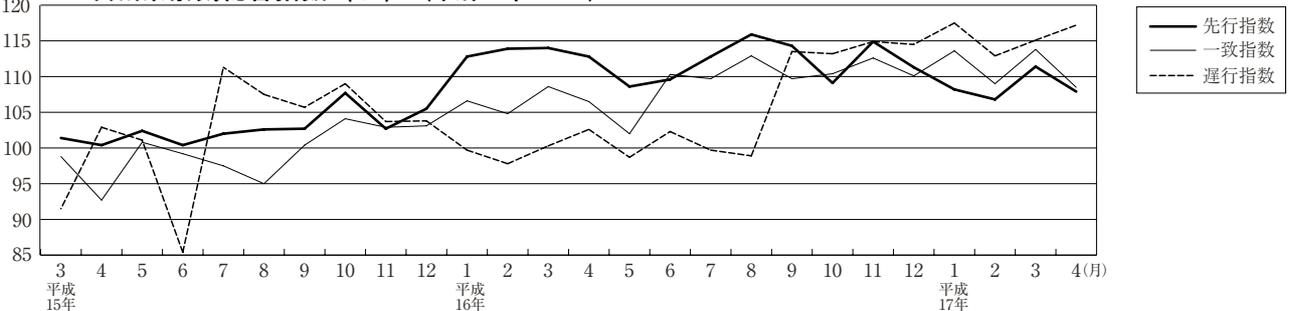
区分	指数	上昇率(%)		区分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	98.3	0.2	0.1	保健医療	101.6	△0.4	△0.4
食料	98.7	0.4	0.3	交通通信	98.8	0.4	1.4
住居	101.1	△0.1	0.7	教育	103.8	0.0	0.5
光熱・水道	98.4	0.0	0.2	教養娯楽	92.1	0.5	△2.3
家具・家事用品	85.6	△0.2	△2.8	諸雑費	103.0	0.0	△0.3
被服及び履物	96.1	1.8	1.7	生鮮食品を除く総合	98.1	0.1	△0.1

■景気動向・総合指数 (17年4月)

茨城県景気動向指数 (DI)



茨城県景気総合指数 (CI) (平成12年=100)



《景気動向指数 (DI)》

先行指数 75.0% (確報値) 7か月ぶりに50%を上回った
一致指数 71.4% (確報値) 2か月連続50%を上回った
遅行指数 28.6% (確報値) 3か月連続50%を下回った

4月の景気動向指数の一致指数は、鉱工業生産指数が5ヶ月ぶりにマイナスとなったが、4指標が引き続きプラスとなり、機械工業生産指数もプラスとなったため、2か月連続して50%を上回った。

また、先行指数は4指標が引き続きプラスとなり、所定外労働時間(製造業)、不渡手形発生率(枚数ベース)(逆)もプラスとなったため、7ヶ月ぶりに50%を上回った。

《景気総合指数 (CI)》 (H12=100)

先行指数 107.9 (確報値) 対前年同月比 △3.2%
一致指数 108.5 (確報値) 対前年同月比 7.2%
遅行指数 117.2 (確報値) 対前年同月比 15.7%